

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	利用者の重度化により、特に夜間帯は職員だけで対応するには限界である。 夜間想定 of 訓練等を運営推進会議と関連させて実施することを考えてきたものの、参加者の日程や実施時間の調整が困難であり、実現がなかなか難しい。	25年度内又は26年度初頭に、自治会及び消防団の視察を交えた避難訓練を実施し、26年度中に、日中に於いての夜間想定 of 訓練のスケジュールをつくり、更に具体的な協力体制の在りの協議の場を設けられるようにする。	①運営推進会議でのアドバイスを基に、自治会関係者との協議の時間持てるよう要請していく。 ②協議の場は定期的なものとは限らず、その内容を運営推進会議に於いても報告・共有されるよう努める。	12ヶ月
2	5(4)	当施設の周辺地域は住宅街ではあるが、昼間は殆ど家が留守であり、地域住民との交流が逆に難しい。利用者の重度化により、屋外へ出る機会も減少傾向が心配される事から、立地地域との結びつきについて視点を変えて取り組む必要性を感じる。	傾聴ボランティア等の施設への来苑していただく等、外部から利用者との交流を目的とした来苑者を増やす。	①運営推進会議を通じて、地域のボランティアや活動に興味のある方への呼びかけを実施。 ②市又は社会福祉協議会等への、情報提供を求めながら、活動実践者やグループの把握に努める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月